取扱説明書

EziWeigh6

こちらは EziWeigh6 の取付けと使用方法の詳細を案内する取扱説明書です。さらに詳しい情報は www.tru-test.com をご覧ください。

内容

内蔵バッテリーの充電 2

取り付け 2

各部名称 3

操作方法 4

ID 番号のデータを PC から転送する 4

家畜の重量測定 5

記録データを PC へ転送する 5

手動でゼロに戻す 6

セッション 6

セッションの統計データを見る 6

データの消去 6

設定 7

本器の取扱いについて 10

サービスと保証内容 10

ソフトウェアのアップグレード 10

仕様 10

メニュー項目 11

© 2011 Tru-Test Limited

本書に記載の製品名およびブランド名はすべて所有各社の商標もしくは登録商標です。

本書のいかなる部分も Tru-Test 社の許諾を得ることなく、情報検索システム内に複写、複製、保存してはならず、またいかなる方法、もしくは電子的、機械的、複写、記録媒体などいかなる手段によっても送信・伝達してはなりません。事前の通告なしに製品の仕様は変ることがあります。

より詳しい情報や Tru-Test グループの高品質な各種製品やブランドについては www.tru-test.com をご参照ください。

住所：Tru-Test Limited
25 Carbine Road
Mt Wellington
Auckland 1060
New Zealand
ニュージーランド

郵送先住所：
P O Box 51078
Pakuranga
Manukau 2140
New Zealand
ニュージーランド

第 1 版　2011 年 9 月

内蔵バッテリーの充電

*注意:*本器使用前に内蔵バッテリーを必ず満充電にしてください。

注意: 5 ºC 以下で使用される場合、バッテリー表示の残量が正確に表示されないことがあります。

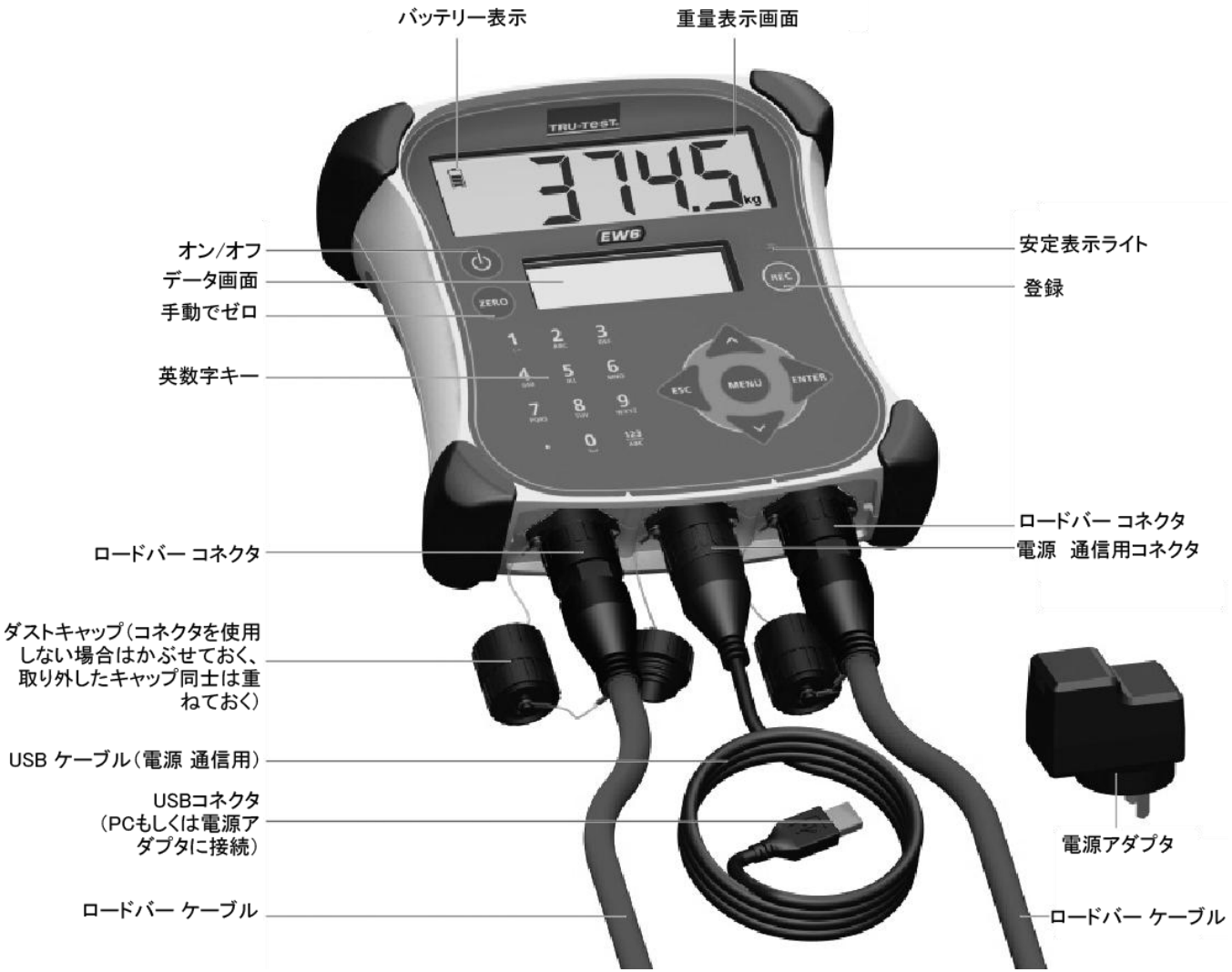
取り付け

*注意:*家畜による損傷を避けるよう、本器を取り付け、ケーブルを固定してください。

1 固い平らなところに置いた荷台の下にロードバーを設置する。
2 取り付け用のブラケットを平らな表面(木柵やコンクリート)もしくは仕切り用の鉄パイプなどに付け、それに本器を取り付ける。
3 ロードバー・コネクタのダストキャップを取り外し、ケーブルを接続する。自動的に Tru-Test 社のロードバーと認識して目盛りを調整する。
4 バッテリー残量が少ない時は、電源・通信用ケーブルとアダプターを使い、主電源に接続する。

*注意:*取り外したダストキャップ同士は重ねて埃や湿気が入らないようにしてください。本器を使用していない時は常にダストキャップをかぶせるようにしてください。

各部名称


バッテリー表示
重量表示画面
TRU-TEST
374.5
kg
EW6
オン/オフ
データ画面
手動でゼロ
英数字キー
安定表示ライト
登録
ZERO
REC
ESC
MENU
ENTER
ロードバー コネクタ
電源　通信用コネクタ
ロードバー コネクタ
ダストキャップ（コネクタを使用しない場合はかぶせておく、取り外したキャップ同士は重ねておく）
USB ケーブル（電源 通信用）
USBコネクタ（PCもしくは電源アダプタに接続）
電源アダプタ
ロードバー ケーブル
ロードバー ケーブル

操作方法

メニューを見るには (MENU) を押してください。メインメニューには下記が表示されます。

統計データ	現行セッションもしくは前回行われたセッションの記録データを見る。
直前の記録を消去	現行セッションの一番最後の記録を消去する。
セッション	新しいセッションを開始する、現行セッションのデータもしくは記録された前回セッションのデータを見る、ひとつのセッションを消去する、すべてのセッションを消去する。
設定	設定を変更する、追加の機能を設定可能にする。

サブメニューを表示、もしくはオプションを選択するには (ENTER) を押す。

オプションのリストを見るには (^) もしくは (v) を押して、スクロールする。

サブメニューから抜け、次の段階に進むには (ESC) を押す。

英字や数字の入力にはキーを使用する。

英字と数字の切り替えには [123 ABC] を押す。

小数点やピリオドには [▪] を押す。

英字で [1 _-] を 1 回押すとコロン(:)、2 回押すとハイフン(-)を表示する。

英字で [0 ␣] を押すとスペースがあく。

ID 番号のデータを PC から転送する

計測前に、ソフトウェアEziLink™を使って、家畜のID番号（VID-EIDリンクファイルなど）のリストをPCから本計測器へ転送できます。
セッションの間、VID-EID のリンクがあれば、家畜の VID はスキャンで読取る EID のとおりに表示されます。

EziLinkのインストールの方法は、CDについている説明書をご覧ください。

注意！ EziLink をインストールし終わるまで本器を PC に接続しないでください。EziLink は本器が必要なドライバを含んでいます。EziLink をインストールしないで本器を接続してしまった場合は、本器を取り外し、Windows のウィザードが起動したらキャンセルしてください。

PC から VID-EID リンクファイルを転送する方法：

1. PC に EziLink をインストールする（EziLink についている説明書参照）。
2. 電源アダプタを取り外したままで、電源・通信用ケーブルを使って本器を PC に接続する。ケーブルの端を本器の電源・通信用のネジ式コネクタにしっかり固定する。USB コネクタの端を PC の USB ポートに差し込む。
3. PC のデスクトップにある EziLink のショートカットをダブルクリックし、アプリケーションを起動させる。
   うまく接続されると、本器には「**USB 接続**」が表示され、EziLink では画面ウインドウの左下の角に「**接続**」の表示が出る。
4. EziLink のウインドウでは (↑) をクリック。
5. VID, EID のデータを含む、コンマ(,)で分かれている.csv のファイルを探す。ファイルを選択し、「**開く**」をクリックする。
   ID 番号のデータがうまくダウンロードされると確認のダイアログボックスが表示される。
6. PC (USB)の電源・通信用ケーブルを取り外す。

注意： 使用前に本計測器は PC から取り外さなければなりません。

家畜の重量測定

1 ⏻ を押してスイッチを入れる。
2 家畜を計量台へ動かす。
3 キーで VID 番号（視覚識別番号）を入力するか、EID タグ（電子タグ）を読取機でスキャンする。
4 安定表示ライトが点くまで待つ。
5 ㊀を押す。

家畜が計量台を降りると、自動的にゼロに戻る。

注意：

- ID 番号の入力は任意です。
- VID もしくは EID の番号は家畜が計量台に載る前に入力できます。
- 計測したことのない新しい家畜の場合は VID と EID の番号を同時に入力できます。

注意：

- ㊀を押す前に家畜が完全に計量台の上に載っているかどうか確認してください。
- 計量台や枠箱の下に土や石などがついていないか確認してください。

記録データを PC へ転送する

付属の EziLink ソフトウェアを使って記録データを本計測器から PC へ転送できます。マイクロソフトの Excel（エクセル）などのアプリケーションを使ってデータを見たり、操作することもできます。EziLink のインストールの方法は、CD についている説明書をご覧ください。

注意！ EziLink をインストールし終わるまで本器を PC に接続しないでください。EziLink は本器が必要なドライバを含んでいます。EziLink をインストールしないで本器を接続してしまった場合は、本器を取り外し、Windows のウィザードが起動したらキャンセルしてください。

PC へ記録データを転送する方法：

1 PC に EziLink をインストールする（EziLink についている説明書参照）。
2 電源アダプタを取り外したままで、電源・通信用ケーブルを使って本器を PC に接続する。ケーブルの端を本器の電源・通信用のネジ式コネクタにしっかり固定する。USB コネクタの端を PC の USB ポートに差し込む。
3 PC のデスクトップにある EziLink のショートカットをダブルクリックし、アプリケーションを起動させる。
うまく接続されると、本器には「**USB 接続**」が表示され、EziLink では画面ウインドウの左下の角に「**接続**」の表示が出る。
EziLink はメインウインドウで全てのセッションのデータを表示する。
4 特定のセッションを選択し をクリックするか、
-もしくは-
「**測定器から全セッションをファイル/インポート**」を選択する。
保存には、ダイアログボックスが表示される。
5 ファイル名を入力し、コンピューター内のロケーションを選択してから「**保存**」をクリックする。

手動でゼロに戻す

初期設定では、計量台から計量対象物が降ろされた時と電源が入り起動する時に、自動的にゼロになるように設定されています。計量台に土や石がついてしまった時など、手動でゼロに戻す必要がでてくる場合があります。

手動でゼロに戻すには ZERO を押してください。

そうすると表示はゼロを示します。

セッション

新しいセッションを始める方法:

1 MENU を押す。
2 ▽ を押し、「**セッション**」が表示されるまで ▽ を押す。
3 「**新セッション開始**」が表示されるまで ENTER を押す。
4 ENTER を押す。
「**開始**」のメッセージが表示される。

特定のセッションのデータを見る方法:

1 MENU を押す。
2 ▽ を押し、「**セッション**」が表示されるまで ▽ を押す。
3 ENTER を押す。
4 「**統計データ**」が表示されるまで ▽ を押す。
5 ENTER を押す。

セッションの実施日が表示され、そのセッションで記録された数が表示されます。そのセッションの記録を見るなら ENTER を押し、違うセッションの記録を見るなら ▽ を押してください。統計データの転送については 5 ページをご覧ください。

セッションの統計データを見る

特定のセッションの統計データを見ることができます。

数量	そのセッションで記録されている数
平均値	そのセッションに記録されている平均重量 *注意:* 測定重量のない記録では平均値の計算はされません。
合計	そのセッションに記録されている重量合計
最小値	そのセッションで記録されている最小値
最大値	そのセッションで記録されている最大値
低に分類の数量	低に分類されている家畜の頭数(ただし分類が可能な場合のみ)
中に分類の数量	中に分類されている家畜の頭数(ただし分類が可能な場合のみ)
高に分類の数量	高に分類されている家畜の頭数(ただし分類が可能な場合のみ)

注意: 分類の統計データは現行のファイルでのみ見ることができます。

現行セッションの統計データを見る方法:

1 「**統計データ**」を表示するには MENU を押す。
2 ENTER を押す。
3 統計データのリストを見るには ▽ を押してスクロールする 。

別のセッションの統計データを見る方法:

1 「**統計データ**」を表示するには MENU を押す。
ENTER を押す。
2 「**別のセッションへ**」が表示されるまで ▽ を繰り返し押す。
3 ENTER を押す。
セッションの実施日が表示される。
4 そのセッションで記録されたデータを見るなら ENTER を押し、違うセッションの記録を見るなら ▽ を押す。

データの消去

セッションの一番最後(直前)の記録を消す方法:

1 MENU を押す。
2 ▽ を押して「**直前の記録を消去**」を表示する。
3 ENTER を押す。

記録されている一番古いセッションを消す方法:

1 MENU を押す。
2 ▽ を押し、「**セッション**」が表示されるまで ▽ を押す。
3 ENTER を押す。
4 ▽ を押し、「**一番古いもの消去**」が表示されるまで ▽ を押す。

5 ENTERを押す。

注意: ID 番号のデータは残ります。

全てのセッションの記録を消す方法:

1 MENUを押す。
2 ▽を押し、「**セッション**」が表示されるまで ▽ を押す。
3 ENTERを押す。
4 「**全セッション消去**」が表示されるまで ▽ を押す。
5 ENTERを押す。

注意: ID 番号のデータは残ります。

すべてのデータを消す方法:

1 MENUを押す。
2 ▽押し、「**セッション**」が表示されるまで ▽を押す。
3 ENTERを押す。
4 「**全データをクリア**」が表示されるまで ▽を繰り返し押す。
5 ENTERを押す。

*注意:*ID 番号を含むすべてのデータが消去されます。

設定

計測の仕方や環境の状況に合わせて設定を変えることができます。「設定」のメニューから変更してください。

家畜の分類

家畜の重量によって 2 つないしは 3 つのグループに分類することができます。計測時、本測定器は重量の幅を<低><中><高>で表示します。

分類には上限・下限の 2 つの設定があります。この上限・下限がグループを分ける境界になります。

2 つに分類する場合には、上限・下限のうちのひとつに境界とする重量を入力し、他方はゼロにしておきます。例えば、150kg 以下を一方に、それ以上を他方に分類する場合は、下限を 150kg に設定し、上限を 0kg に設定します。

3 つに分類する場合には、上限・下限の両方に境界とする重量を入力します。0-150kg、150-225kg、225kg 以上、で分ける場合は、下限 150kg、上限に 225kg を入力します。

分類の機能をオンにする方法:

1 MENUを押す。
2 「**設定**」が表示されるまで ▽ を繰り返し押す。
3 ENTERを押して「**分類**」を表示する。
4 ENTERを押す。
5 ENTERを押して分類を**オン**にする。

上限・下限の数値を入力する方法:

1 MENUを押す。
2 「**設定**」が表示されるまで ▽ を繰り返し押す。
3 ENTERを押して「**分類**」を表示する。
4 ENTERを押す。
5 ▽ を押して「**下限**」を表示する。
6 キーを使って数字を入力する。
7 ENTERを押す。
8 ▽を押して「**上限**」を表示する。
9 キーを使って数字を入力する。
10 ENTERを押す。

接頭共通番号

入力の手間を省くために、VID 番号で共通する最初の接頭部分を自動的に表示させるよう機能設定できます。例えば、AU476329 という VID 番号で 329 の下三桁だけが家畜個別の番号となる場合、共通の AU476 を接頭共通番号に設定できます。計測時に個別の番号を入力する際は、共通部分の AU476 が自動的に付け加えられます。

注意: 接頭共通番号は数字、英字、スペースのどの組み合わせでも利用できます。コロンやハイフン、小数点も利用できます。

接頭共通番号の機能をオンにし、番号・記号を入力する方法:

1 MENUを押す。
2 「**設定**」が表示されるまで ▽を繰り返し押す。
3 ENTERを押す。
4 「**接頭共通番号**」が表示されるまで ▽を押す。
5 ENTER を押して接頭共通番号の機能を**オン**にする。
6 ▽ を押してから、キーを使って共通部分を入力する。
7 ENTERを押す。

VID 番号自動表示

新しい家畜へのタグ付けや重量計測の時間を節約するために、VID 番号を自動的に 1 ずつ増えるよう設定することができます。

つまり、重量を記録する度に VID 番号（もしくはアルファベット）が 1 ずつ増えるので、いちいち番号を入力しなくてすみます。例えば、耳付けのタグが番号順に並んでいる場合、計測とタグ付けごとに、自動的に次の番号が順番に表示されるよう設定できます。家畜が計量台に載るとすぐに測定器は次の VID 番号を表示するようになっています。

VID 番号自動表示の機能をオンにする方法：

1 (MENU)を押す。
2 「**設定**」が表示されるまで ▽ を繰り返し押す。
3 (ENTER)を押す。
4 ▽を押し、「**番号自動表示**」が表示されるまで ▽を押す。
5 (ENTER) を押して**オン**にする。

画面の明るさ

画面の明るさは初期設定でオフになっています。周囲の明るさに合わせて、照度を低めか高めに変更できます。ただし、画面の明るさはバッテリーの消耗に影響します。照度高よりも照度低にしておくと、バッテリーは 2 倍長持ちします。

画面の明るさを変更する方法：

1 (MENU)を押す。
2 「**設定**」が表示されるまで ▽を繰り返し押す。
3 (ENTER)を押す。
4 「**画面の明るさ**」が表示されるまで ▽を繰り返し押す。
5 **照度低**に設定するには (ENTER)を 1 回、**照度高**にするには 2 回押す。

最小表示単位

最小表示単位の幅を変更することができます。例えば、重量のあるものを計測する場合で数値の細かい正確さを気にしないなら、最小表示単位を 5 kg にしてみます。そうすると 5 kg ごとに一番近い数値を表示し、より速く計測できるようになります。軽量のものを計測する場合、例えば小動物などを測る場合は、より正確さが求められるので、最小表示単位を 0.1 kg にしてみます。そうすると 0.1 kg に一番近い数値を表示します。細かい数値を計測する場合は数値を確定するのに時間を要することがあります。

使用するロードバーのタイプによって設定できる最小表示単位の範囲が異なります。

最小表示単位を設定する方法：

1 (MENU)を押す。
2 「**設定**」が表示されるまで ▽ を押す。
3 (ENTER)を押す。
4 「**最小表示単位**」が表示されるまで ▽ を繰り返し押す。
5 希望する単位の数値が表示されるまで (ENTER)を繰り返し押す。

自動登録

測定をすばやく進めるためには、データの登録ごとに (REC)を押さずにすむ自動登録の機能を利用できます。この機能がオンであれば、ID 番号が入力され、安定表示ライトが点灯すると、すぐ自動的に家畜の重量を登録します。さらに EID 読取機が付けられている場合は、まったく手による操作をせずに登録ができるようになります。自動登録機能の使用は、外的要因にあまり影響されない環境下での重量計測に使用が限られます。

注意： 本測定器は家畜ごとに ID 番号（VID もしくはスキャンした EID ）の入力が必要です。重量だけ登録したい場合は、番号自動表示機能をオンにする必要があります（7 ページを参照）。

自動登録の機能をオンにする方法：

1 (MENU)を押す。
2 「**設定**」が表示されるまで ▽を繰り返し押す。
3 (ENTER)を押す。
4 「**自動登録**」が表示されるまで ▽を繰り返し押す。
5 (ENTER) を押して自動登録をオンにする。

日付と時間

本器で表示される日時は、各セッション実施の日時に適用され記録されます。日付の表示は、西暦年/月/日となっています。

日時を変更する方法：

1 (MENU)を押す。
2 「**設定**」が表示されるまで ▽を繰り返し押す。
3 (ENTER)を押す。
4 日付もしくは時間が表示されるまで ▽を繰り返し押す。
5 (ENTER) を押し、キーを使って日時を入力する。

自動ゼロ機能

初期設定では、計量台から計量対象物が降ろされた時と電源が入り起動する時に、自動的にゼロになるように設定されています。 下記のような場合に同機能をオフにすることができます。

- 梱包した羊毛など、数多くの物品を同時に測定する場合で計量台に載せるのに時間を要する場合。
  このような場合、一定の時間動作しないと本器は自動的に電源がオフになるので、再度電源を入れ直さなければなりません。入れ直しても、荷を計測せず表示はゼロに戻ってしまいます。
- 計量台に重量の軽いものを載せる場合。

同機能がオフになっている時に表示をゼロに戻すには、必要なときに(ZERO)を押してください(6 ページを参照)。

自動ゼロ機能をオフにする方法:

1 (MENU)を押す。
2 「**設定**」が表示されるまで ▽ を押す。
3 (ENTER)を押す。
4 「**自動ゼロ機能**」が表示されるまで ▽ を繰り返し押す。
5 (ENTER) を押して機能を**オフ**にする。

自動電源オフ

自動電源オフの機能がオンになっていると、バッテリー寿命を保つために、15 分動作されないと自動的に電源がオフになるよう初期設定されています。

自動電源オフの機能をオフにする方法:

1 (MENU)を押す。
2 「**設定**」が表示されるまで ▽ を繰り返し押す。
3 (ENTER)を押す。
4 「**自動電源オフ**」が表示されるまで ▽ を繰り返し押す。
5 (ENTER) を押して機能を**オフ**にする。

ID のみ登録

重量の計測をせずに、家畜の ID 番号を登録する方法が 2 つあります。

第一は、ロードバーを外す方法です。安定表示ライトが作動することなく(REC)を押せるようになります。この方法を使うと、EID 、VID もしくは両方を家畜ごとに登録できます。家畜ごとに(REC)のボタンを押さなければなりません。

第二は、「ID のみ登録」の機能をオンにする方法です。この機能がオンの場合、(REC)を押す必要がなくなります。例えば、トラックに載せる家畜を記録したいときなどに役に立ちます。この場合、家畜が列を成して通り過ぎるときに、EID をスキャンするか、VID を入力します。ただし、この方法では EID か VID のどちらかの登録になり、両方の登録はできません。

ID のみ登録の機能をオンにする方法:

1 (MENU)を押す。
2 「**設定**」が表示されるまで ▽ を繰り返し押す。
3 (ENTER)を押す。
4 「**ID のみ登録**」が表示されるまで ▽ を繰り返し押す。
5 (ENTER) を押して機能を**オン**にする。

制動モード

制動モードは、重量が安定し測定可能となるのに必要な測定所要時間を調整するものです。牛、羊、えさや青果など測定するものによって、オプションを選べます。

Superdamp III (スーパーダンプ III) 牛	牛の測定に適した測定所要時間
Superdamp III (スーパーダンプ III) 羊	羊の測定に適した測定所要時間
時間固定	測定所要時間を特定できる
平均	特定の秒数の間隔で測定した重量の平均値が継続して表示される。青果やえさなど、動かないものを測定するのに適している。測定時間を指定できる。

制動モードの設定を変更し、測定所要時間を指定する方法:

1 (MENU)を押す。
2 「**設定**」が表示されるまで ▽ を繰り返し押す。
3 (ENTER)を押す。
4 「**制動モード**」が表示されるまで ▽ を繰り返し押す。
5 (ENTER) 希望するオプションが表示されるまで(ENTER)を繰り返し押す。
6 ▽ を押し、「**測定所要時間**」を表示する。
7 希望する測定時間が表示されるまで(ENTER)を繰り返し押す。

注意: 測定時間を指定できるのは、制動モードで「時間固定」もしくは「平均」を選択した場合のみです。

言語設定

日本語、英語、フランス語、スペイン語、ポルトガル語、ドイツ語、中国語の表示が可能です。

言語の設定を変更する方法:

1 (MENU)を押す。
2 英語の「**Setups**」が表示されるまで ▽ を繰り返し押す。
3 (ENTER)を押す。
4 「**Language（English）**」が表示されるまで ▽ を繰り返し押す。
5 日本語にする場合は、「**Language（日本）**」が表示されるまで (ENTER)を繰り返し押す。

ソフトウェア版

トラブルを解決するには、ソフトウェアのバージョン（版）を確認する必要があります。

ソフトウェアのバージョンを確認する方法:

1 (MENU)を押す。
2 「**設定**」が表示されるまで ▽ を繰り返し押す。
3 (ENTER)を押す。
4 ▽を繰り返し押すと、「ソフトウェア版」の文字と同時に横にバージョンが表示される。

本器の取扱いについて

本器やロードバーを水の中に置いたままにしないでください。涼しく乾いた場所に保管してください。

バッテリー寿命を保つために、15 分動作されないと自動的に電源がオフになるよう初期設定されています。

ぬるま湯と石鹸で湿めらせた布で拭いてください。洗剤等はケースを損傷することがあるので使用しないでください。

サービスと保証内容

保証書をご参照ください。

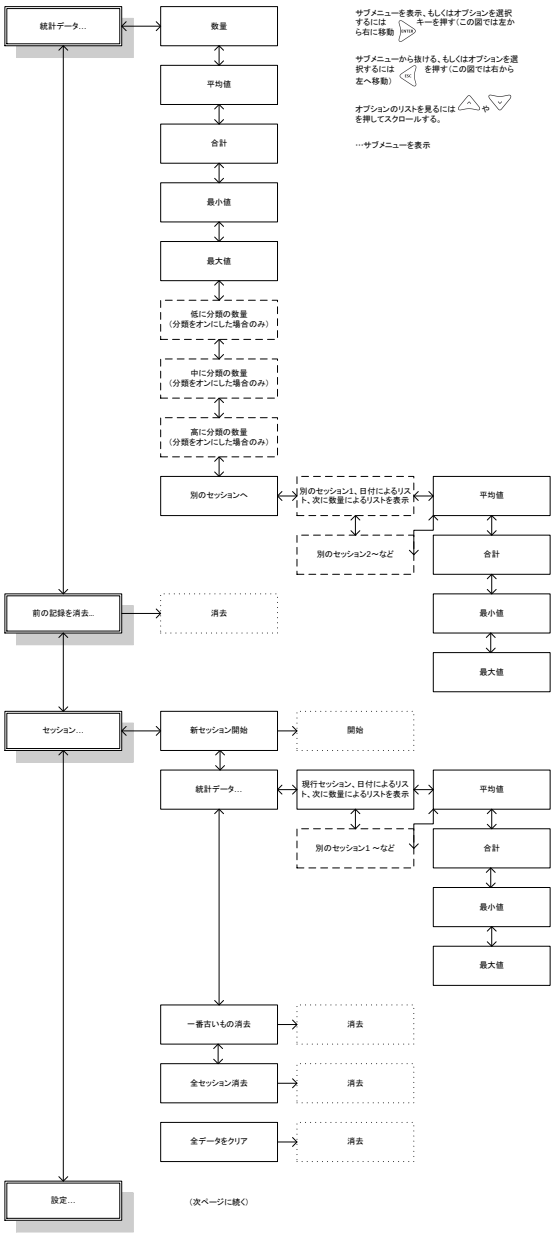
ソフトウェアのアップグレード

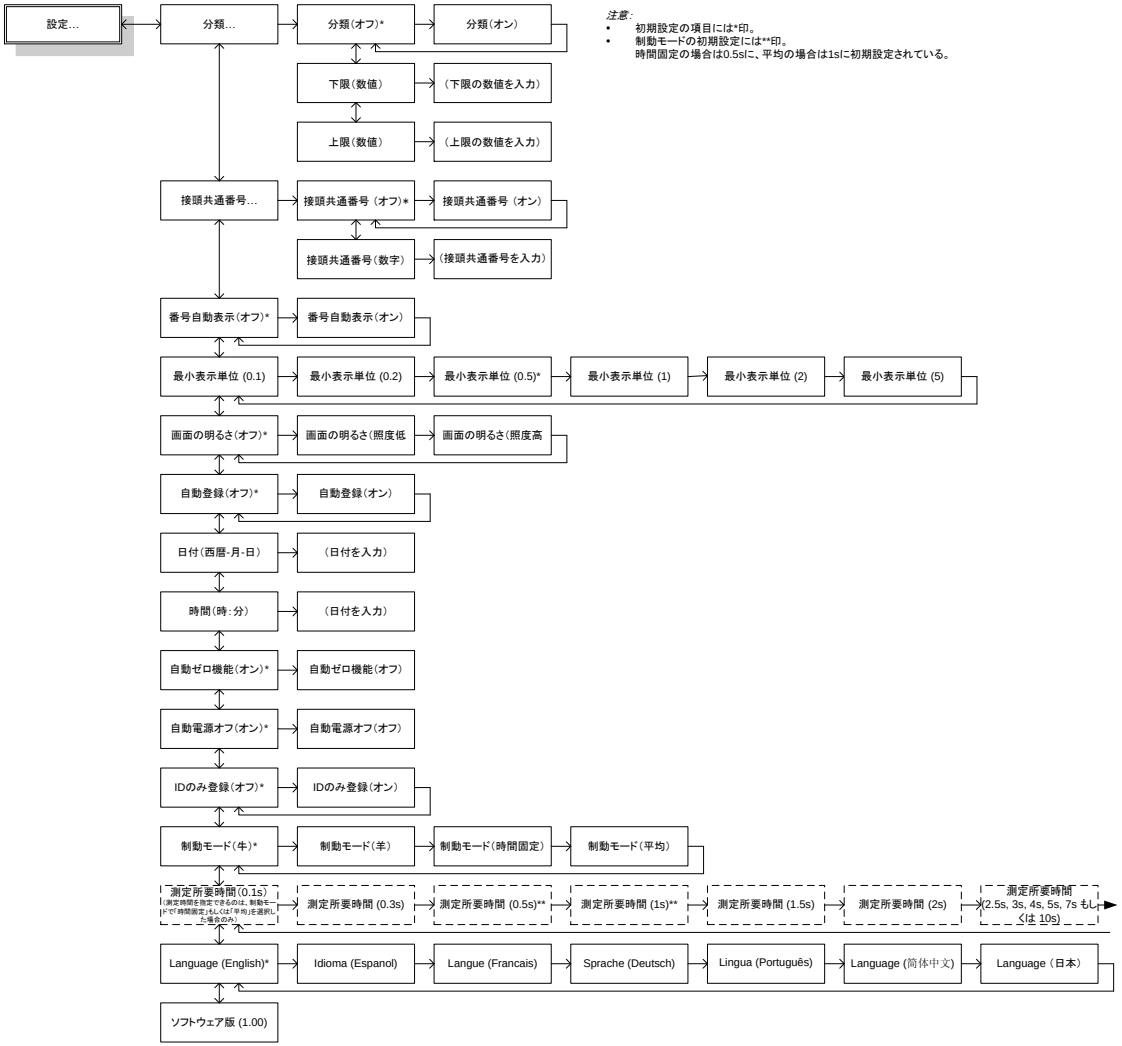
ソフトウェアの最新版は www.tru-test.com からダウンロードできます。アップグレードの指示に従ってダウンロードしてください。

仕様

最大計測重量	ロードバーのタイプにより 2000 kg もしくは 3000 kg
最小表示単位	0.5 kg（最小モードなら 0.1 kg）
正確度	Tru-Test 社のロードバーを使用した場合、±1 % もしくは最小表示単位で 2 単位（どちらか数値の大きいほう）
電源	5 V DC（電源アダプター）
動作中の気温環境	-10 から+40 °C
保管中の気温環境	-20 から+35 °C
内蔵バッテリーの動作可能時間	2 本のロードバーを接続した場合、20 時間まで
保護特性（防浸）	IP67（1m で 30 分の浸水に耐える）

メニュー項目


統計データ…
数量
平均値
合計
最小値
最大値
低に分類の数量
（分類をオンにした場合のみ）
中に分類の数量
（分類をオンにした場合のみ）
高に分類の数量
（分類をオンにした場合のみ）
別のセッションへ
別のセッション1、日付によるリスト、次に数量によるリストを表示
別のセッション2～など
平均値
合計
最小値
最大値
前の記録を消去…
消去
セッション…
新セッション開始
開始
統計データ…
現行セッション、日付によるリスト、次に数量によるリストを表示
別のセッション1 ～など
平均値
合計
最小値
最大値
一番古いもの消去
消去
全セッション消去
消去
全データをクリア
消去
設定…
（次ページに続く）
サブメニューを表示、もしくはオプションを選択するには
キーを押す（この図では左から右に移動）
サブメニューから抜ける、もしくはオプションを選択するには
を押す（この図では右から左へ移動）
オプションのリストを見るには
や
を押してスクロールする。
…サブメニューを表示



注意:

- 初期設定の項目には*印。
- 制動モードの初期設定には**印。
  時間固定の場合は0.5sに、平均の場合は1sに初期設定されている。

索引

VID 番号自動表示、7
自動電源オフ、9
自動登録、8
自動ゼロ機能、8
画面の明るさ、8
バッテリーの充電、2
ファイル整理「ID 番号のデータを PC から転送する」の項目を参照
本器の取扱いについて、10
測定器の充電、「バッテリーの充電」を参照
制動モード、9
日付と時間の設定、8
データの消去、6
分類、7
EziLink、4
取り付け、2
言語設定、10
メンテナンス、「本器の取扱いについて」を参照
メニュー項目、11
各部名称、3
接頭共通番号、7
ID のみ登録、9
最小表示単位、8
サービス、10
セッション、6
ソフトウェア版、10
仕様、10
統計データ、6
ID 番号のデータを PC から転送する、4
記録データを PC へ転送する、5
ソフトウェアのアップグレード、10
操作方法、4
保証内容、10
家畜の重量測定、5
手動でゼロに戻す、6

富士平工業株式会社
〒113-0033 東京都文京区本郷 6 丁目 11 番 6 号
東京 TEL(03)3812-2271(代)FAX(03)3812-3663
URL/http://www.fujihira.co.jp
北海道富士平工業株式会社
〒001-0027 札幌市北区北 27 条西 9 丁目 5 番 22 号
TEL(011)726-6576(代) FAX(011)717-4406
支店 〒080-0010 帯広市大通南 3 丁目 15 番 1
TEL(0155)22-5322(代) FAX(0155)22-5339